

Flags

自動認識の世界をより身近に

vol.129 2016
2月号

『エレクトロテストジャパン 開催レポート』

1月13日からの3日間で東京ビックサイトに於いて開催されました「ネプコンジャパン 2016」は、おかげさまでもちまして盛況のうちに終了することができました。

第33回エレクトロテストジャパンを含め、エレクトロニクス製造・実装・検査に関するアジア最大級の専門展で6つの展示会により構成されており、さらにオートモーティブワールド、ウェアラブル EXPO など同時開催となってビックサイト全館を使用した見どころ満載の展示会となりました。

今月号は検査・分析の視点から出展レポートをお届けします。

8万3千人を超える注目度

恒例のエレクトロニクスの祭典「第45回ネプコンジャパン 2016」が今年も年明け早々の1月13日(水)から3日間の日程で、東京ビックサイトに開催されました。出展社数も2,032社となり、3日間の合計で8万3千人を超える来場者で賑わい、エレクトロニクスに関連する材料から製品、設計・製造・検査に携わる担当者様や専門家の皆様が集い、大盛況の内に終了いたしました。

エレクトロテストジャパン

会期中には各展示会場において、専門技術セミナーや特別講演などが多数開催され、最新の技術動向など情報提供も行われました。会場が広く、貴重な講演が多いので、連泊でご来場されている方も多くいらっしゃいました。

当社は、ネプコンジャパンの中でも、エレクトロニクスに関するあらゆる検査・試験装置を製造する有力メーカー各社が一堂に会し、外観検査装置、テスト、測定・試験・分析機器、非破壊検査技術、分析受託サービス、画像処理などの最先端技術にふれる事が出来る「エレクトロテスト ジャパン」に、X線顕微検査装置などを出展いたしました。



当社ブースの様子

当社は、非破壊検査技術分野に世界最高峰の分解能を誇る「X線非破壊検査装置：新製品 TUX-3300N」をメインに添えて展示いたしました。

今年は当展示会での“新製品デビュー”を業務目標のひとつとしていたため、当社のX線事業部のメンバーは休日返上で頑張った結果、無事にお披露目をする事が出来ました。(無理が祟って腰を痛めてしまい新製品の晴れ姿を見れなかったマネージャーさん、盛況でしたから安心して下さいね!)



当社ブースにて説明を聞く来場者様(写真右側装置がTUX-3300Nです。)



ウエハ・マイクロバンプ検査対応
X線バンプボイド検査装置
「TUX-8000シリーズ」

- 1μmレベルのマイクロボイドを自動検出
- 自動搬送治具を採用し、全て自動で検査可能(手動モードへの切り替えも可能)
- 焦点サイズ0.4μmの自社開発開放管X線源搭載
- 8インチ・12インチのウエハに対応
- 拡大率1,000倍

人だかりのウェアラブル EXPO

エレクトロテストジャパンの隣接会場で開催されていたのが、今年で2回目の開催となった「ウェアラブル EXPO」でした。まず、人の多さに驚かされました。

ウェアラブルでイメージするのがアニメやSF映画などで登場するスカウターメガネかと思います。メガネのレンズ越しに動画を見たり、ナビを表示させて現実を拡張する技術で、AR(Augmented Reality)と言います。

その他にも仮想現実を作り出すVR(Virtual Reality)技術やインターネットと物をつなぐIoT技術、さらに最新のウェアラブル技術を用いた業務改善のソリューションの展示など、自然と業務を忘れ、近未来の技術に興味を引かれてしまうのは当然かと思いました。

中でも、ヘルスケア向けには、衣服の布に電機回路パターンが組み込まれ、

衣服自体が様々なセンサー機能を持ち、着ているだけで体温や脈拍などが計測できる、まさに近未来の最新技術も出展されておりました。



ウェアブル製品の一例

注目のバンブボイド自動検査装置

さて、今年の当社のブースでは前述の新製品「TUX-3300N」をメインとして出展し、長年の現場の生の声を反映した新設計デザインは、お陰様で多くの方から操作性の向上を評価して頂く事が出来ました。また、当社が世界に誇る 0.4 μ (0.00004mm) の分解能は、会場でも群を抜いた高分解能でした。

リフローの状態変化をリアルタイムに観察しながら、非破壊検査が行える加熱装置オプションへの問合せも、多数お寄せいただきました。

温度プロファイルの追従性の精度も是非ご覧いただきたい当社自慢の機能です。

そのほかには、「ウエハーバンブボイド検査装置」をパネル展示していたのですが、自動機という事で、今年は足を止めて頂くお客様も多く見られました。



TUX-8000 シリーズ

これまでの、設計や解析、検査でも抜き取りで評価されておりましたが、高密度化が進むにつれて品質を担保するためには、全数検査の需要が広がっている事が伺えました。

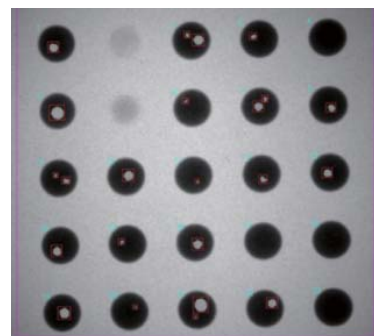
新たな分野でのニーズが期待できそうです。



自動搬送装置



検査ステージ



検査イメージ

展示会出展のお知らせ

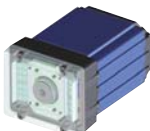
AUTOID & COMMUNICATION EXPO 第13回 自動認識総合展 大阪

会期：2016年2月18日[水]～19日[木] 10:00～17:00
会場：マイドームおおさか 1階 展示場

OSAKA

「自動認識総合展 大阪」は、今年で14年目を迎えます。今年も関西で唯一の自動認識総合展に出展いたします。各種スキャナ等を展示して、ご来場をお待ちしています。

文字認識 OCR・印字品質
検査機能搭載 2次元コード
固定式スキャナ MVF-500



無料招待券は当社営業担当まで



詳細のお問合せ：06-6353-5476

次号予告

2016年 3月号は…

『再認識される
災害・緊急時のBCP対策』

についてです。

Flags 3月号は 3月7日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。
バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags/フラグス

2016年2月号 Vol.129 2016年2月8日発行

編集・発行 株式会社マーストケンソリューション
編集事務局:03(3352)8545

本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。

本 社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
	Tel: 03 (3352) 8522	Fax: 03 (3352) 8579
日立営業所	Tel: 029 (276) 9555	Fax: 029 (276) 9556
名古屋営業所	Tel: 052 (565) 9091	Fax: 052 (565) 9094
大阪営業所	Tel: 06 (6353) 5476	Fax: 06 (6353) 6125
福岡営業所	Tel: 092 (441) 3638	Fax: 092 (441) 3639

MTS 株式会社マーストケンソリューション

<http://www.mars-tohken.co.jp>